

知っ得 文化財

知って
ちょっと
得意になれる!



☆獅子舞はライオン舞?

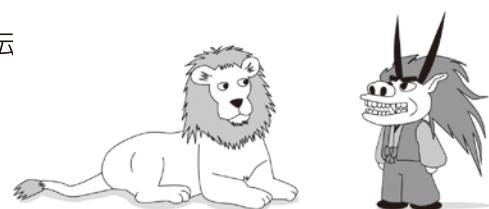


河越館跡イメージキャラクター
河越太郎

た生き物であると想像するようになりました。また、そこから獅子の頭の形を彫った物（獅子頭）にも悪魔や病気を追い払う力があると考えるようになりました。

やがて、中国から日本に、獅子頭を被って演じる舞（獅子舞）が伝わると、大事な儀式やお祝い、お祭りの時に演じられるようになりました。

獅子舞はライオンを元にしていても、ライオンそのものではなく、人間の想像力の生み出した別の生き物の舞といえるようです。



☆川越の獅子舞を見てみよう

川越でも獅子舞を見る事が二つあります。一つは川越まつりの山車の上などで見られる一匹の獅子舞。もう一つは神社の境内などで演じられる三匹の獅子が登場する獅子舞です。
埼玉県を含めた東日本で演じられている獅子舞の多くは、一人の人が一匹の獅子を演じます。これに対して西日本では、大きな獅子頭を使って、二人以上の人で一匹の獅子を演じることが多いようです。また、体に太鼓をつけて三匹で舞う三匹獅子舞は、東日本の各地でよく見られます。川越の獅子舞は、こうした東日本の獅子舞の特徴をよく伝えています。



石原町、石原のさらさら獅子舞



市内ではこちらのお祭りで獅子舞が見られます

今は獅子舞を演じなくなった地域でも、獅子頭を大切に保存し、飾っているところが多くあります。また、川越の獅子舞の多くは夏と秋のお祭りに演じられます。秋はお米や野菜が実るお祝いの季節です。一方夏は、蒸し暑くなるとともにいろいろな病気が流行する時期でした。昔は、今のように簡単に薬を買う、病院に行くといったことができなかったので、獅子の持つ魔よけの力で病気が入ってくるのを防ごうとしたのです。獅子にかまれると縁起がよいというのも、獅子には特別な力があると信じられていたからなのでしょう。



入学式

「一年生になつたら、一年生になつたら、友だち百人できるかな・・・」期待に胸をふくらませて、今日から「月越つ子」としてのスタートが始まりました。男子二十八人、女子二十四人の立派な一年生が笑顔で入場しました

一年生を迎える会

六年生のお兄さん、お姉さんと手をつなぎ元気よく入場しました。月越小の全校児童に初めて出会い、ちよっぴり緊張した様子でした。各学年から入学のお祝いの言葉をもらい、プレゼントもいたきました。最後に「ロンドン橋おちた」の曲に合わせ、ふれあいながら「月越つ子」の仲間入りをしました。

初めての給食

とっても楽しみな給食の時間。どんなメニューができるのかな?大きなエプロンにマスクを付けて、おぼんを持ちながら配ぜんを待ちます。「いただきます」「元気いっぱいなあいさつで仲よくいただきます。

初めての掃除

三角きんを頭に付け、教室を中心に掃除をします。ほうきで掃く人、雑巾でふく人ゴミを捨てる人。自分の分担をしつかりと責任をもつて取り組みます。みんなでピカピカにした床はとっても気持ちがいいですね。

交通安全教室

運動場に交差点をかき、信号機を設置して安全な歩き方や道路の横断のしかたを学習します。「右、左、右」よく確かめて右手を高く上げて横断歩道を渡ります。おうちの人と一緒に交通指導員の方からお話を聞いたり、道路を歩いたりしました。



新入生の 1年間

昨年4月、元気に入学してきた1年生たちも、もうすぐ2年生。しっかり勉強し、いろいろなことを体験して成長した1年間を、月越小学校の活動をもとに紹介します。



月越小の1年間の行事

1学期

- 入学式
- 発育測定
- 1年生を迎える会
- 交通安全教室
- 全校遠足
- 学校探検
- 運動会
- 新体力テスト
- 校内硬筆展
- ザリガニつり

2学期

- 生活科校外学習
- 虫取り
- 動物ふれあい体験
- 歯科保健指導
- 校内音楽会
- 校内持久走大会

3学期

- 校内作品展
- 昔遊び
- 6年生を送る会
- 卒業式

